



# よいた

町だより 町長川上平吉

## No.128 2月号

昭和52年2月10日 ■発行/与板町(代表者与板町長川上平吉) ■編集 与板町だより編集委員会



与板小のスキー教室!

### ＝大雪にめげず 元気に＝

三日は節分、四日が立春。春は、もうすぐ隣りまできている……というのに、寒さはまだきびしく、また今年は例年にない大雪になり、各家庭では、連日雪との戦いに終始されていることでしょう。

与板小学校では、毎日スキー教室が開かれ、広いグラウンドの雪に色とりどりの花が咲いたようです。豆スキーヤーは、寒さもフツとぶような歓喜をあげ、五輪を目指して一生懸命です。

—人口の動き—  
1月31日現在  
( )は12月末との比較

人口	7,847人 (+6人)
男	3,812人 (+3人)
女	4,035人 (+3人)
世帯	1,786 (+1)
出生	9人
死亡	3人
転入	11人
転出	11人

交通共済に加入を……………2  
 社教からのたより……………3  
 除雪にご協力ください……………3  
 プロパンガス事故防止……………3  
 ご存知ですか……………4  
 ことしの町内委員長さん……………4  
 心配ごと相談所とは……………5  
 税金あれこれ……………5  
 保健衛生だより……………6  
 お知らせ……………6

#### おもな内容は

とじて保存して下さい

## 保健衛生だより

- 2月16日 母子センター 乳児検診 13時30分から15時
- 3月7日 13時30分から15時 母子センター 3才児検診  
対象者 S.48.6.1～S.48.9.31迄出生児
- 3月15日 13時30分から15時 母子センター 一般健康相談

### 農業委員会委員投票日決まる!

- 立候補受付……3月20日・21日
- 投票日……3月27日(日)

三、縦覧場所 与板町役場受付  
 農業用軽油免税証の交付 農業用軽油免税証が次により交付されます。  
 一、交付日時 三月九日(水) 午前九時～正午  
 二、交付場所 与板町役場  
 三、交付に必要なもの 印鑑  
 新潟県動物保護管理センターの業務  
 動物保護管理センターでは次のように犬及び猫の引取り等についての業務運営を行っております。  
 一、窓口引取り・里親受付 ①毎週月曜日から木曜日 午前八時三十分から午後五時まで  
 二、縦覧期間 二月二十三日から三月九日まで  
 一、縦覧期間 二月二十三日から三月九日まで  
 二、縦覧時間 午前八時三十分から午後五時まで

### テレホンサービス2月予定

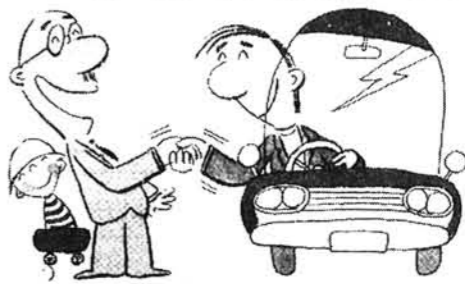
日曜	テーマ	日曜	テーマ
1火	酸性とアルカリ性の食品	17木	乾物のもどし方の制度
2水		18金	
3木	ヘヤカラーの知識	19土	標準食品販売店の制度
4金		20日	
5土	世界のグルメ料理	21月	消費生活相談事例
6日		22火	
7月	消費生活相談事例	23水	加工食品の価格動向
8火		24木	
9水	加工食品の価格動向	25金	上手なクリーニングの出し方
10木		26土	
11日	食品添加物の知識(着色料)	27日	消費生活相談事例
12土		28月	
13日			
14月			
15火			
16水			

—ダイヤルしましょう— (0252) 67-7000  
今すぐ役立つ消費者情報  
「ハイ県くらしのダイヤルです」

内部障害のある者に適切な医学的管理のもとで職業訓練指導を行ない、社会復帰をはかるものです。  
 二、入所対象 呼吸器、心臓、腎臓機能障害者で医師が訓練指導を行なっても差支えないと認められた者  
 三、入所期間 一ケ年  
 四、入所費用 生活保護世帯及び低所得者は無料。なお、この者は月額一、〇〇〇円の日用品費と訓練手当四、一〇〇円が支給されます。高所得者については、食費月一四、〇六〇円を負担する。  
 五、訓練科目 電気科、洋裁編物科、印刷科、経理簿記科の四科  
 六、その他 詳細については住民課へ問い合せて下さい。



—ひと事ではありません!!—  
事が起きてからでは遅過ぎる



連日のようにテレビ、新聞紙などで交通事故による死傷者が報道されています。去る一月十九日、無謀な大型トラックが追い越しで、四人家族のうち軽乗用車に乗っていた母子三人の命を奪う、このような悲惨な交通事故の減の願いもむなしく、なかなか事故は減りません。

### 一日1000円の安い掛金であなたを守る

交通災害共済に家族そろって加入しましょう

- ① 会員証(死亡の時)
  - ② 共済見舞金請求書
  - ③ 交通事故証明書
  - ④ 医師の診断書
  - ⑤ 交通事故調査票
- ※用紙類は、役場総務課にあります。
- ※事故者が未成年者の場合は親権者が請求することになりますので、事故者の住民票抄本が必要になります。
- ▼共済で支払う見舞金は：  
① 歩いていて車にはねられたり、ひかれた事故。  
② 自動車、バイク、自転車、荷車などの運行中の人身事故。(衝突、つい落、転覆、接触などした事故)  
③ (鉄道法、軌道法の適用を受ける自動車、電車なども含みます)  
④ 交通事故によって死亡、傷害を受けた場合で、日本国内における事故に限られます。  
⑤ 見舞金請求期限は………交通事故を受けたときから一年以内で、一年を経過した場合は請求できません。  
▼交通事故にあったら必ずすぐ警察署に届け出て下さい。

### 交通事故証明書の請求は……

自損事故の場合も必ず警察署に届け出て、交通事故証明書をもらってください。

見舞金は、無免許又は飲酒運転、その他故意ある

次の事務所で発行されます。

◎所在地は………  
西蒲原郡黒崎町大字山田二、三〇七番地  
新潟県自動車運転免許試験場内  
自動車安全運転センター  
新潟県事務所

◎証明手数料は………

◎請求方法は………  
一通 四〇〇円  
申請用紙に必要事項を記入し、郵便局に払込むか又は直接センター県事務所に出向いて請求する。  
◎申請用紙は………  
警察署、派出所、駐在所、保険会社、農協、市町村役場にありませぬ。

### \*見舞金は

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡した場合	700,000円
2等級	自賠償施行令別表の等級区分の1級各号に掲げる障害の場合	400,000円
3等級	治療を要した期間が6月をこえ、かつ、入院30日以上を含む実治療日数90日以上のもの	130,000円
4等級	治療を要した期間が5月をこえ、かつ、入院21日以上を含む実治療日数75日以上のもの	100,000円
5等級	治療を要した期間が4月をこえ、かつ、入院14日以上を含む実治療日数60日以上のもの	80,000円
6等級	治療を要した期間が3月をこえ、かつ、入院7日以上を含む実治療日数45日以上のもの	60,000円
7等級	治療を要した期間が2月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数30日以上のもの	45,000円
8等級	治療を要した期間が1月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数15日以上のもの	30,000円
9等級	入院・通院の実治療日数7日以上のもの	10,000円



### 社会教育活動の中心—— 公民館の働き……

数年前の石油ショックを契機とし、日本の社会は大きく転換しようとしています。すべての面で見返しが行なわれつつある昨今です。この厳しい時代に方向を誤らず生きぬくためには、新しい時代を正しく理解し、常にこの変化に適応し対処する能力を身につけることが大切だと思われまふ。この心がけなくては、個人の幸福も社会の繁栄も望むことがむずかしくなるにちがいない。

また、私達の生活がますます複雑多岐になってくるにつれて、心身の疲労や緊張を覚えるようなことが、

多く、種々の問題が生じて来ている。個人で、また共同で問題の解決を図り、研究や工夫をしなければならぬ場合が多くなっていると思ひます。

これらの解決の方法として、新聞、雑誌、図書、ラジオ、テレビ、各種の塾、スポーツ施設、娯楽施設の利用の仕方によって、これらの問題を解決するに役立つと言えるでしょう。

けれども、新聞、テレビ施設などは、そのまま必ずしもすべての人の学習や、その他の希望に充分役立つていないと思ひます。なぜならば、住民一人一人の学習意欲を満足できるかたの目的にしているものではないからです。

したがって、個人があるいは団体が社会の変化に即応して、生活の向上を図るために生じて来る、生活課題等の解決を日常生活の問題に助け得るようなもの(機能や場)が必要となってくるわけですね。

これらの機能や条件を有しているものが公民館なのです。公民館は、社会教育法第五章にうたわれている公共施設で、市町村で設置された社会教育の大切な学

習活動を主体とする教育機関なのです。

公民館の主たる役割について、再度、個条書きに掲げて皆さんの理解を得たいと思ひます。

一、地域住民のすべてに奉仕する生活のための学習や文化活動を提供する場です。

一、日常生活から生ずる問題の解決を助ける場です。

一、他の専門的施設や機関と住民との学習のためのパイプ役となる場です。

一、住民の仲間づくり(適切にする)場なのです。

社会教育主事  
牧野 文雄

### 冬期間の プロパンガス事故防止!

昨年一月下旬、県内各地で雪下し、落雪などが原因となるプロパンガス事故が集中多発しましたが、今後同じような事故の発生が心配されますので、事故の未然防止を図るため次の事項を留意されるようお願いします。

一、除雪にあ

- ・雪下しは、容器、配管の周囲を避ける。雪の重みでゴムホースがはずれることがある。容器の周囲は常に除雪すること。
- ・ガスが漏れたらすぐ容器元弁を閉められる。容器は小屋がけなどの保護をする。
- ・雪下し、落雪等のショック、雪の重みを防止できる。
- 二、調整器の凍結防止について
  - ・調整器をポリエチレン袋等で覆い、雨水、融雪など水分が入らないようにする。
- ・容器と調整器までの配管などの金属部分は、テープ等で保温する。
- 三、ガス漏れに気付いたら
  - ・まず火を消し
  - ・コックと容器の元弁を閉じ
  - ・窓・扉を開放し換気を十分する。
  - ・豆炭コタツ等の消火も忘れない。
- 四、その他の注意
  - ・就寝、外出時には、コック、元栓を必ず閉じること。
  - ・使っていない元栓は、ゴムキャップをつけホースバンドで締めつけておく。
- ・設備の異状に気づいたら、すぐ販売店に点検してもらおう。

◎道路上の駐車は絶対にしない。(町道での終日駐車が増加しております。十分注意願います。)

◎除雪車の通過後の道路へ雪を投げ出さない。(交通渋滞や交通事故の原因になります。)

◎待避所に駐車は絶対にして下さい。



### 道路上の駐車は 除雪の敵

◎屋根の雪を道路に投げ出さない。(投げ出した時は、通行に支障のないよう早急に取り除く。)

◎道路の上へ出ている本の枝は切りとる。

◎道路も降雪があり、積雪量も一段と多くなると思われまふので、除雪作業に特段のご協力をお願いいたします。

